

NORITSU

face the NEXT™

決算補足説明資料 2020年3月期 第3四半期

ノーリツ鋼機株式会社
証券コード：7744（東証1部）

1. '20/3 3Q 前期と実績の比較
2. ものづくり事業 下期の状況について
3. シニア・ライフ事業 台風などの影響について

1. '20/3 3Q 前期と実績の比較

■ '20/3 3Q (当期)
■ '19/3 3Q (前期)

単位：百万円

ハイライト

売上収益

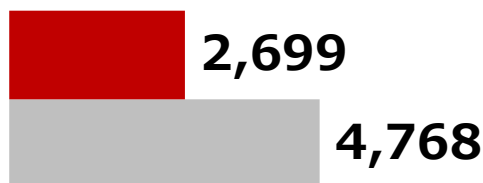


ものづくり
ヘルスケア
シニア・ライフ

△3.4%
+7.6%
+0.5%

……P.4

営業利益



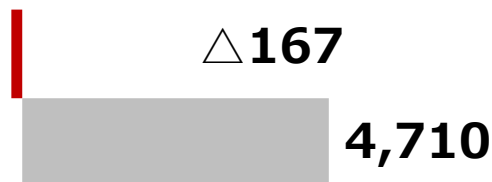
シニア・ライフ事業における台風などの影響

…P.5

減損損失（のれん等）の計上が影響（2Q再掲）

- ・全国通販 △2,316百万円
- ・キラリト △281百万円 ※2019年12月末事業譲渡

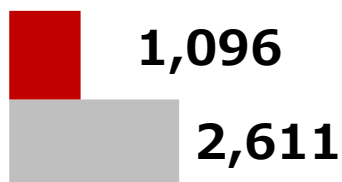
税引前利益



持分法投資損失の計上が影響（1Q再掲）

- ・ジーンテクノサイエンス（以下GTS）
△2,629百万円

親会社の
所有者に
帰属する
当期利益



繰延税金資産の取崩が影響（2Q再掲）

- ・全国通販 △202百万円

非継続事業（1Q再掲）

- ・GTSのみなし売却益の計上 1,651百万円

2. ものづくり事業 下期の状況について

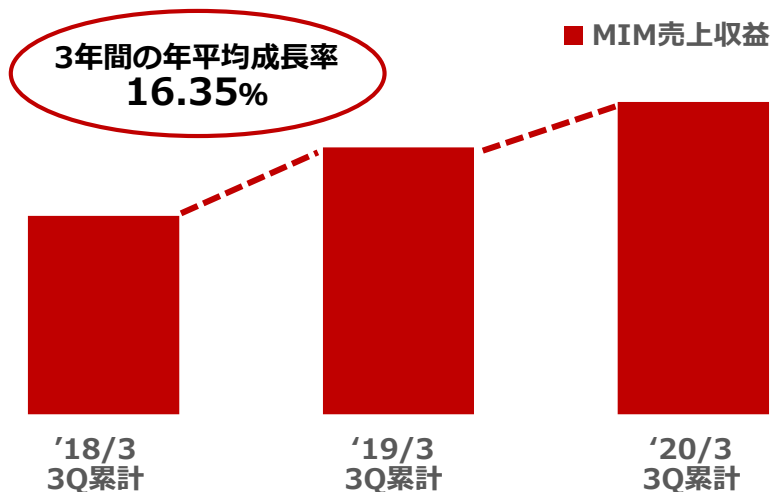
◆ものづくり事業実績比較

単位：百万円

	'19/3 3Q	'20/3 3Q	差異
売上収益	2,882	2,654	△228
セグメント利益 (事業利益)	804	638	△166

- ペン先部材については、上期から続く米中貿易摩擦などの景気不透明感が下期も継続
- '20/3 4Qにおいて、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、中国工場の稼働率が低下懸念、業績に影響が出る可能性あり

◆MIM 売上収益の成長



- 金属部材（MIM）は、ペン先部材に次ぐ収益の柱として順調に伸長しており、引き続き注力していく
- 今後も、ものづくりセグメントはグループの基盤事業として安定した収益の創出を目指す

- ・'20/3 3Q期間中に発生した台風19号などの被害により、賃貸住宅向け家財保険（借家賠償保険）を提供する日本共済株式会社にて、保険金支払いなど、約1.7億円の費用が発生

※本費用は、'20/3 2Q決算発表時の通期業績予想修正にて、ほぼ織込済
(参照) 2020年3月期 第2四半期決算補足説明資料 P.7

本資料に記載されているいかなる情報も、当社株式の購入や売却等を勧誘するものではありません。また、当社は当資料の内容に関し、いかなる保証をするものでもありません。

本資料に記載されている当社の現在の計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、現時点において見積もられた見通しであり、これまでに入手可能な情報から得られた判断に基づいております。実際の業績は、様々な要因やリスクにより大きく異なる結果となる可能性があり、いかなる確約や保証を行うものではありません。